



SESERAGI—MISHIMA  
ROTARY CLUB  
WEEKLY REPORT

クラブ  
週報

2017～2018年度 RI会長 イアンH.S.ライズリー  
RIテーマ ローターリー:変化をもたらす

クラブテーマ「奉仕・親睦 自分たちにできること」会長 山口辰哉

副会長 石井司人 幹事 宮澤正昭

第1361回 例会  
2018.4.13(金)晴

司会:藤川智徳君 指揮:岡 良森君  
ローターリーソング「奉仕の理想」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F  
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.jp>

せせらぎ三島ローターリークラブ 検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210  
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 山口辰哉君

2週続けて会長挨拶を考えなくていい、というプログラムを考えていただいた、というか先週はプログラム日程変更ですが、山田プログラム委員長には感謝申し上げます。正直ホッとします。この間に桜が咲き始めたと思ったらすぐに満開になり、あっという間に散ってしまいました。春に三日の晴れなし、とよく言われますが、結構長い間雨も降らず天候には恵まれたと思います。桜の季節になると始まるのがメジャーの野球です。幸か不幸か会社にはテレビがあるものの、いろんなビデオを確認するためのモニターとなっています。MLB中継を見るためのBS放送は当然のことながら見る事ができません。そのため土日は新聞を確認しながら朝から生中継を見ます。大谷翔平君が活躍しています。正直、オープン戦での成績を見た時は？が頭をよぎりました。立派なもんです。すごい、の一言。今年はMLBのスケジュールを確認してアメリカに旅行しようか真剣に考えています。昨年、ダルビッシュが優勝請負人と見込まれてドジャースに移籍、アストロズに負けてしまいました。チャンピオンリングをダルビッシュは手にすることができませんでした。昨年前半に在籍していた青木宣親はもらったはずですが、でも、メジャーに足掛かりを作って、アメリカンリーグ、ナショナルリーグの両方でノーヒットノーランをやったのけた123勝の野茂さんや、殿堂入り確実といわれているイチローさんはもらっていません。なんとついていないことか。イチローさんもヤンキース時代には何とかかなと思ってはいたはずなのに。この二人に関しては、残念です。イチローさんはまだチャンスがありますが、そのほかアメリカに渡った日本人メジャーは数多いですが、このチャンピオンリングを手にした人は、伊良部秀揮がヤンキースで2回、井口資仁がシカゴ・ホワイトソックスとフィラデルフィア・フィリーズ時代に2回、田口壮がセントルイス・カーディナルスと井口と同じ時にフィリーズで2回、高津臣吾が同じく井口と同じホワイトソックス時代に1回、松坂大輔と岡島秀樹がボストンレッドソックスで1回、ご存知ワールドシリーズでのMVPに輝いた松井秀喜がヤンキースで1回、上原浩

治と田澤純一がレッドソックスで1回、ムネリンこと川崎宗則がシカゴカブスで1回もらっています。ワールドシリーズで優勝すると常勤のスタッフまでもらえるとは聞いていたのですが、このビッグなメンバー以外に日本人で数多く手にしている人がいました。ブルペン捕手として活躍する植松泰良さん、鍼灸トレーナーの小川波郎さんです。お二人ともサンフランシスコ・ジャイアンツの所属で、3個ずつ手にしていました。

さて、今日4月13日はどんな日か。慶長17年(1612年)旧暦4月13日、宮本武蔵と佐々木小次郎が巖流島で決闘をした日ということで「決闘の日」だそうです。

ようこそせせらぎ三島  
ローターリークラブへ

中村方俊さん(中村君のゲスト)

出 | 席 | 報 | 告 |

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	27/32	84.38%	30/32	93.75%
今回	24/33	72.73%	会員総数	36名

欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

加藤君、小島君、篠木君、鈴木君、田中君、中本君、服部君、山本君、渡邊君

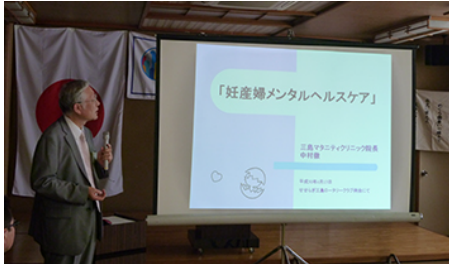
(\*出席免除会員の欠席者 大房君、片野君、山口(雅)君)

おめでとう

会員誕生日 3月26日 石井和郎君  
4月10日 杉山順一君  
入会記念日 4月16日 小林 勝君

## 卓話 「妊産婦メンタルヘルスケアについて」

中村 徹君



男女雇用機会均等法以来、女性の社会的役割には大きな変化が起こり、今や「一億総活躍社会」が謳われるまでになっている。

しかしプロダクションの観点から見ると、ライフサイクルの中の適当な時期に妊娠・出産・育児を位置付けることが困難になり、その結果、若者たちの晩婚化・晩産化という現象が進んでいる。

また、現代の家族の形態や社会の価値観は、妊産婦や乳幼児にとって必ずしも安心・安全な環境を与えているとは言い難く、児童虐待の増加や妊産婦の自殺は背景にある問題の大きさを示唆している。

一方、最近の知見は、胎児期から乳児期の子供の心身の状態が将来の健康に多大な影響を及ぼすことを示しているが、これは身体面だけでなく心理面でも同様である。

特に心理面での健康は、将来の人間関係の形成や社会適応の面で大変重要な要素であり、いわば子供たちが将来、社会的存在として生きていくことの基礎がこの時期に形成されると言っても過言ではない。

この時期の子供たちの心の健康は、健康な母親との親密な関係が基本であり、その意味で妊産婦のメンタルヘルスの重要性はいくら強調してもしすぎることはない。

今後の周産期医療は母と子の「命」だけでなく「心」を守ることに目を向けていく必要がある。



## スマイルボックス

澤田 稔君: 来年でせせらぎ三島RC在籍30年になります。ロータリーのおかげで今まで生命維持出来ました。正しい人間形成が出来ました。有難うございました。

山口辰哉君: おひさしぶりです。今日も大谷君は3ベースヒットで3打点でした。

藤川智徳君: 久しぶりの例会となりました。スマイルの似合う皆さんへスマイルします。

石井和郎君: お久しぶりです。スマイルします。

## PHOTO GALLERY



## 今日の料理



## ゴルフ同好会コンペのお知らせ

日時: 平成30年5月19日 土曜日

場所: 富士小山ゴルフクラブ

受付: 9時(9:43スタート)

費用: 会費 4000円(馬券代金含む)

プレー費 21000円